



ISHIZUE 磊

発行責任者 橋本 盛光
発行 三春町商工会青年部
総務委員会
委員長 影山功芳
発行日 平成14年3月29日
印刷 土棚印刷



青年部部長 橋本 盛光

『21世紀』すばらしい未来を予感させるこの年に、商工会青年部部長を任じられた事は、私にとって大きな力となりました。新世紀の幕開け。三春町では、中心市街地活性化事業が着実に進み、目に見える形で現実化されつあります。また、昨年の未来博では、多方面での町のPR活動・タイアップ事業を実施し実りある成果がありました。さらに、玄侑宗久氏が芥川賞受賞されたニュースや、その他行政面でも全國的に三春町が注目された年だったのではないでしょうか。残念ながら国際的には、心を痛める事件が多く起こった年でもありました。

昨年の私共三春町商工会青年部の事業を振り返りま

た。部員一人一人が思いを込めた電話帳となるように、ひご活用頂ければと思います。この電話帳は、町内外の商工業の皆様方の広告掲載のご協力により作成させていただきました。情報交換をご連絡下さいました町長会の皆様方にもこの場をお借り致しまして、心より厚く御礼と感謝を申し上げます。また、当初の発行計画より進行が遅れております事をお詫び申し上げます。

ご紹介致しました中心事業以外にも、本年度より青年部体制を一新し、総務・企画厚生という新体制を組織し、より深く充実し、各

事業に取り組んで参りました。青年部員全員が一致団結し行って来た各々責務に私は各人の意気込みを感じる瞬間が多くありました。来年度は、更に「三春らしい」「三春にしかない」青年部活動を実行して参ります。計画と致しまして、三春町青年部のホームページを作成を行います。「三春町電話帳」の表紙に告知致しますホームページアドレスを平成14年下期に開設し、町民の皆様にお役立て頂けるタイムリーな話題や今青年部が何の活動をしているのか等をお知らせしていく予定です。「三春らしい」とは何かを青年部全員で考え、「人との交流」「情報の交流」を通じ広く活動していく所存です。

最後になりましたが、この厳しい時代だからこそ「青年部」という場を、共に商いを考え、時代の環境変化への対応力を身に着け、若き経営者の資質・姿勢の更なる向上を目指し、お互

すと、まず思い出されるのが、3年おきに発行している「三春町電話帳」の制作がありました。年度初めより青年部員全員で、広告依頼から原稿の校正、町民の方々への電話確認作業までを行いました。利用者の立場に立ち、便利でかつ優れた電話帳となるよう、と、部員一人一人が思いを込めた「三春町電話帳」を、ぜひとも活用頂ければと思いま

す。計画と致しまして、三春町青年部のホームページを作成を行います。「三春町電話帳」の表紙に告知致しますホームページアドレスを平成14年下期に開設し、町民の皆様にお役立て頂けるタイムリーな話題や今青年部が何の活動をしているのか等をお知らせしていく予定です。「三春らしい」とは何かを青年部全員で考え、「人との交流」「情報の交流」を通じ広く活動していく所存です。

最後になりましたが、この厳しい時代だからこそ「青年部」という場を、共に商いを考え、時代の環境変化への対応力を身に着け、若き経営者の資質・姿勢の更なる向上を目指し、お互

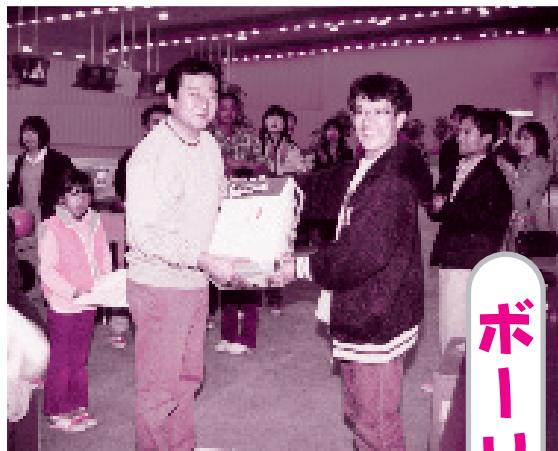
平成13年度事業内容											
1 1 12 11 11 11 11 11 11 11 11 11	10	10 9 9 9 9	8 8 7 7 6 6 5 5	4 4 4 4 4 4 4 4	5 4 4 4 4 4 4 4	郡青連役員会	三春町商工会女性部	第30回通常総会	県中青連通常総会	県青連通常総会	県青連通常総会及び
19 18 10 22 12 9 8 4	26	26 5 19 5 11 10 29 21	26 5 19 5 11 10 29 21	30	30	新旧部長引継ぎ会	商工会の日(草刈)	第2回定例会	新旧部長引継ぎ会	新旧部長引継ぎ会	トッピングセミナー
新春講演会	5	12 27 10 6	12 27 10 6	10	10	郡青連理事会	三春町商工会女性部	第2回定例会	郡青連理事会	郡青連協議員会	ミュージックフェスタ
新春講演会	11	YOSAKOいまつり	YOSAKOいまつり	11	11	県中青連協議員会	第3回定例会	第3回定例会	県中青連協議員会	YOSAKOいまつり	うつくしま
新春講演会	11	平成13年度4R運動	平成13年度4R運動	11	11	郡青連協議員会	一関地方産業祭り	第4回定例会	郡青連協議員会	ボウリング大会	ミュージックフェスタ
新春講演会	11	推進セミナー	推進セミナー	27	27	郡青連協議員会	一関地方産業祭り	第4回定例会	郡青連協議員会	ボウリング大会	うつくしま

企画厚生委員会の活動報告

大内 浩幸

「あっ」と言う間に『礎』の原稿を書く時季になってしまいました。今年は例年の青年部と違い『企画厚生委員長』と言う初めての大役／いittaiどうなる事かと思っていましたが、なんとか周りの人達のおかげで無事、一年間を乗り越えられました。「内容は?」といいますと、H13年9/27(木)第2回の青年部ゴルフ大会//多数の参加者にもかかわらず、なんと厚生委員長である私が優勝してしまいました。申し訳ございません(笑)。次に毎年恒例の青年部ボーリング大会(11/22(木))と芋煮懇親会(11/4(日))どちらも、部員と家族の方の参加で、みなさんの親睦も、より深まったと思います。H14年に入り青年部新年会(1/18(金))も、大いに盛り上がりました。

今回は、企画厚生の締め括りに献血を2/12(火)に企画しました。この原稿が『礎』に掲載されるころには、他の企画と同様に多数の参加で終わっているとは思いますが、献血だけは、毎回参加人数が淋しいので、今回参加できなかつた方は、次回にお待ちしています。☺



ボーリング大会

3位	準優勝	優勝	尚上位	3名は次の通りです。
吉田	(有)肉の鳥文	本田	明美さん	(有)本田ポンプ店
清三さん	(有)土棚印刷	和典さん		

青年部恒例のボーリング大会です。

平成13年11月22日にダイマツ

ボールにて行われました。

参加人数は82名でした。



うつくしま未来博に協力
本年度は『うつくしま未来博』が開催されました。
青年部においても、協力要請があり、代表で数名の方がたに、協力してもらいました。作業内容は『うつくしまYOSAKO Iまつり』の警備であった。数少ないチャンスなので、参考者は自分達のこれから行うイベントに少しでも役立てようと考えて、警備のかたわら、未来博を見学してきました。



新 春 講 演 会 を聞いて

日時・場所 1月15日・やわらぎの湯
講 師 小柳剛照先生(商業アドバイザー)
テー マ 『元気が出る「まちづくり』』
～視点を変えれば進路が見える～

講演の流れから、始めは常識は変わることで、これは今までの売り方、商品では、今の世の中には通用しない事や、同じ物であっても売り方しだいで売れる物もあるということでした。

「町づくりに関しては、東京や都会にコンプレックスをもって東京や都会に似せた町づくりをして、出来たものは東京風であって東京ではない。だから東京風にわざわざ行く人はいないし、行くのなら東京に行くのだ」と講師の先生はのべました。それから成功した町の事例や失敗した事例を紹介してもらいました。いずれにしても、成功した所は、他には無い特色を生かした町づくりを行っている。他には無い町の特色、他には無い店の特色、そして良いものは町をあげて売り出す「オンラインリーワンの発想」これが町づくりの基本である。

以上が今回の講演会でした。今回青年部員の出席者数が少なく講師の先生より青年部元気が無いと言われました。次回も講演会を行いますので、多数の参加を期待しております。

2001



ミュージックフェスタ



しかし、われわれ青年部のジュース、焼きソバ等のお店は大変繁盛し準備した分はほとんど売り切れました。(ビールは予想以上に売れなかつたんですけど)

たくさんの方にご協力いただき何とか成功といえる結果で終了することができました。特に青年部の奥様方で協力していただいた方々ありがとうございます。

これからも、仕事のことだけではなく皆が参加できて、より一層仕事を頑張れるような元気が出てくれるような事業ができるよう頑張っていきたいと思います。

今年は本当にいろいろご協力ありがとうございました。

今年も、商工会青年部はミュージックフェスタに参加協力しました。場所がさくら湖畔の野外ステージということで町内から離れた場所での開催でしたが、去年以上の参加者となり、大変盛況でした。と、言いたいところですが、確かに去年よりも多くの方が聞きに来てくれましたが、会場が広すぎたため場内は閑散としていたので、いまいち盛り上がりには欠けたかなという感じはします。

青年部 NEW FACE

宗像俊樹



八幡町支部 宗像清商店
〔趣味〕旅行、飲み食い
〔抱負〕頑張ります。

昭和52年1月10日生・O型

プライバシー保護

退部あいさつ

荒町支部 渡辺清平

私は十二年間の在籍中に本部役員や支部長など得難い経験もさせて頂きました。

中でも荒町支部の商業祭は少ない部員数で各自が得意とする分野の能力を發揮し、青年部OBの方をはじめ支部親会・地域の方々のご理解とご支援を頂き、回数を重ねる毎にイベント内容は工夫を凝らし充実したものになっています。

長い準備期間を経て盛大に開催する事が出来た時、その事業に携つた者のみが共有する達成感は最高のものでした。

部員数が減少傾向にある中、各自が持てる力を惜しみなく発揮して、若くアイデアのある活動な活動を行つて下さい。青年部の益々の発展をご期待申し上げます。



編集後記

町民の皆様、はじめまして。

平成十四年度より総務委員長になりました影山です。

本年度は電話帳作成の年でした。前回の問題を克服する為青年部一致団結してかなりの日数を掛け作成いたしました。

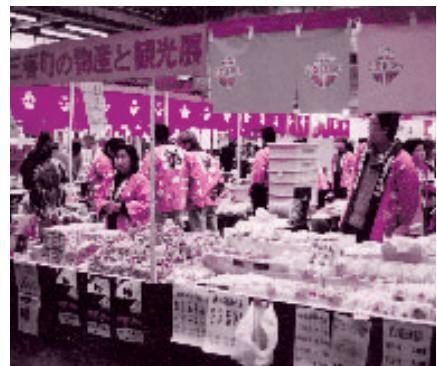
その間、各委員会の事業も行つてきました。大変な労力だったと思します。ご苦労さまでした。

それに加えて青年部員も年々部員が減少して、各支部はもちろんのこと、各委員の活動も大変になつてきました。

一人一人の負担も大きくなつてきました事から本年度より3委員会だつてきています。

この活気・輝きあふれる気持ちを持ちづけ、三春町の発展を考えて行こうではありませんか。皆様のこれから的发展を心から願っております。

一関産業祭り



今年も例年通り一関産業祭りに我青年部も出席しました。

平成14年11月9日～11日に掛けて三日間行われた。

毎年のこと

はあるが、朝6時に三春町を出発する。

以前から比べると、一関のお客さんは三春の商品になじんできており、三春の名物を待っている人もいた。かなり定着しているのが、『ゆべし』や三角油揚げなどで、お客様の方から催促されたりした。そのほか、芥川賞受賞の玄侑宗久氏の『水の舳先』『中陰の花』といった書籍も販売しました。

次年度も参加する予定であるので、三春町の代表として青年部員一同、我町をアピールしたいです。尚、町民の一般参加も致しております。